



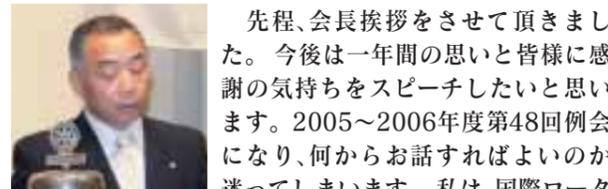
第48回例会 平成18年6月28日(水) サンパレス福島

- 本日のプログラム**
- 1 開会点鐘
 - 2 ロータリーソング 奉仕の理想
 - 3 四つのテスト 紺野仁昭 職業奉仕委員長
 - 4 お客様の紹介と会長挨拶 野地利雄 会長
本日のお客様
福島21RC パスト会長 西川博美 様
 - 5 会員スピーチ 野地利雄 会長
 - 6 会員スピーチ 黒羽好夫 幹事
 - 7 サンパレス 矢吹さん、大和さんに花束贈呈
 - 8 会長、幹事に花束贈呈
 - 9 各委員会報告
スマイリング・ロータリー財団・出席委員会

会長挨拶 野地 利雄会長

皆さん、こんにちは。先週21日(水)、新旧委員会に多くの会員の皆様のご参加を頂き、盛大に行われましたこと、ありがとうございます。会長挨拶も今日をもって、最後となります。第1回から48回のこの登壇まで、暖かい拍手で迎えていただきました。また、多くのメイキャップの皆さまにお出で頂いたこと、感謝申し上げます。来月より、斎藤・紺野新体制のもと、クラブ運営と奉仕活動が行われます。お二人には体に十分に気を付けられ、自分に油を栄養を補給し、心豊かにまた、会員の皆さんには温かい拍手で迎えて頂きますよう、お願い申し上げます。また、一年間、黒羽幹事と共に皆様のご協力を頂きましたことを胸に刻み、これからのロータリー活動の糧にまいります。ありがとうございました。

会員スピーチ 野地 利雄会長



先程、会長挨拶をさせて頂きました。今後は一年間の思いと皆様に感謝の気持ちをスピーチしたいと思います。2005～2006年度第48回例会になり、何からお話すればよいのか迷ってしまいます。私は、国際ロータリー101年度に、会長という立場に立たせて頂き、最初に会員の皆様に「この、南RCの35年の素晴らしい諸実績と数々の奉仕活動に感銘し、諸先輩に敬意と尊敬の念を抱いております。」と申し上げましたことと国際ロータリーの活動計画が、新年度に入り、カル・ウイハルム・ステンマー会長より今年度のRIテーマ「超私の奉仕」が発表され、世界166カ国、530地区のロータリークラブが活動を始めました。そして、10項目の目標を立てられましたが、その中でも「No8、会員のためになるロータリー」「No9、地域社会になくならないロータリー」「No10、ロータリーの改善」等、この3項目は紺野ガバナーがどうしても前に進んでいただきたい目標であると、力強くおっしゃられました。私は、会員の皆様、特にパスト会長、理事会の方々にご協力いただき、この3項目実現のため、黒羽幹事、廣澤副会長と共に年代を超えた行為と友情を育てること、またクラブ運営のガラス張り、何が何だか解らないことを直し、クラブ規則に従い、会長、理事会を意志機関とし、楽しいクラブ運営の足がかりが出来たと思っております。各委員会の委員長、副委員長、委員の75名の会員の皆さん、事務局の園部さん、一年間、我儘な会長にご指導、ご協力を頂き、誠にありがとうございました。また、サンパレスの矢吹さん、大和さんをはじめ、スタッフの皆さんには、一年間素晴らしい会場を作って頂き、いつも清々しい気持ちで例会ができました。ありがとうございました。今後共、2530地区福島南ロータリークラブがすべての面で発展し、会員の皆さんと共に繁栄することに微力ながら協力していきたいと思っております。また、会長として数々の勉強をさせて頂き、自分なりにこの年になり思いつくことも大変多くありました。これを人生の宝とし、これより歩んでいきたいと思っております。ありがとうございました。

会員スピーチ 黒羽 好夫幹事



本日、最終例会を迎えまして、まず最初に会員の皆様に心より御礼申し上げます。そして事務局の園部さん、サンパレスの矢吹さんにも大変お世話になりました。また、野地会長には、未熟者の私に幹事をやる機会を与您いただきまして、誠にありがとうございました。私は、本来、人前で話をすることが大の苦手で、会をまとめ、運営をすることなどはさらに苦手、本音を言えば例会が夜間例会で、毎回お酒が出るような、そんなロータリーを楽しめたらなどと、とんでもないことを考えている、ロータリアンにふさわしくない人間でした。野地会長から幹事のお話がありました時にも、そのような重責は私には出来るわけがないと思いました。しかし、野地会長の「ロータリーに接して「楽しいロータリー、皆のためになるロータリー」を目指して、会長についていこう！」と決心いたしました。思い起こしますと、今から一年半前頃から準備がスタートしました。毎日、初めてのことで面食らいながら会長のご指導のもと、何度も何度も話したことが懐かしいです。毎週水曜日の例会を滞りなく進められるよう、火曜日の10時からRC事務局で会長と打ち合わせすることが定例となり、週4日はその他の行事打ち合わせや行事に参加と、会長と一緒にいる時間が妻と過ごす時間よりはるかに多くなりました。気持ち悪いと会長から言われるかもしれませんが、会長幹事はまさに夫婦のようだと実感いたしました。また、妻には「私はあなたの何なのか」と問われました。社内ではスタート前に社員を集め、ロータリーの幹事をするので一年間自分を遊ばせてくれと話しましたが、やはり「社長はめったに会社に来ない」と言われ、会社でも家庭でも肩身の狭い思いでした。今日の日を迎えられたのも、この場にはいませんが、家族と社員のおかげと感謝しています。その上で申しますが、幹事をさせて頂きまして、本当に良かったと思います。数々の行事打ち合わせを通して、多くの皆様と一緒に活動でき、お互いを知り、理解し、友情を深めることができました。皆さん、是非、ロータリー活動に積極的に参加してください。そして、好意と友情を深めてください。そうすれば、ロータリー活動を楽しめるのではないのでしょうか。皆様、1年間本当にありがとうございました。

野地会長・黒羽幹事



1年間お疲れ様でした！

大和さん・八巻さん



1年間お世話になりました！

今月・来月のプログラム
7月19日(水) ガバナー公式訪問合同例会
Pm4:00～ ホテル辰巳屋

